

会 議 録

作成日 令和 7 年 3 月 19 日

日 時	令和 6 年 3 月 15 日 (土) 10 : 30 ~ 11 : 30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 多目的ホール
会議名	令和 6 年度特別養護老人ホームすこやか苑第 6 回運営推進会議 令和 6 年度特別養護老人ホームすこやか苑家族連絡会		
出席者	<u>運営推進会議</u> 入居者代表・家族代表・地域住民の代表（地区社協会長）・地域包括支援センター職員 施設長・生活支援課長（生活相談員）・副主任支援員（介護支援専門員） <u>家族連絡会</u> 苦情解決協議会委員（家族代表）・入居者家族 12 組計 14 名参加（各委員家族代表含む）		
<p>1 開 会</p> <p>2 挨拶</p> <p>※ 以下のとおり、施設長からの挨拶あり</p> <p>本日はお忙しい中、運営推進会議及び家族連絡会にお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>すこやか苑も令和 6 年 12 月満 10 年を迎えました。これもひとえに入居者様、ご家族様、地域の皆様のご理解とご協力のおかげであると感謝申し上げます。</p> <p>現在、介護施設を取り巻く現状は大変厳しいものがあります。少子高齢化の中、人材確保と定着が難しいこと、そして運営していくための収入源となる介護報酬ですが、国の報酬改定が 3 年に一度でありますから、昨今の物価高に対応しきれておらず、事業所の努力だけではたちうちできないのが現状です。</p> <p>これから説明します事業計画の中でも出てまいります、いかにサービスの質を落とさず安定的な経営基盤を確保していくかが重点事項としてあげられています。人手不足の中でも生産性をあげていくために、ICT の活用や介護機器の導入などを検討しているところであります。</p> <p>しかし、いかに ICT や介護機器を導入したからとしても、施設の理念である「入居者一人一人の尊厳が守られ、心穏やかに自分らしく生活できるように支援します」という基本理念が根底になれば、入居されている皆様が安心して生活できる場とならないですし、地域の皆様にも信頼される施設とはなり得ないと思っております。R7 年度からも人手不足の中でも皆さまにご満足いただけるサービスを提供するために試行錯誤を続けていきたいと思っております。</p> <p>令和 6 年度は行事などにもご家族様にボランティアとして関わっていただくことができました。このように令和 7 年度にもご家族様や地域の皆様にボランティアとして関わっていただき、苑の様子をご覧になってもらいながら、お気づきの点等があればご意見を頂戴し、改善していきたいと思っております。また、地域に開かれた施設として、お互いに情報交換や交流の場を持って、地域のまちづくりに貢献できることがあれば、力になっていきたいと思っております。</p> <p>本日は今年度最後の地域運営推進会議、そして 1 年に 1 度の家族連絡会でございますが、ニューズアンケートの結果及び、事業計画の説明において、ご意見、ご感想などを頂戴し、よりよい施設づくりへとつなげてまいりたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。</p>			

3 運営推進委員、苦情解決協議会委員（家族代表）紹介

※ 参加いただいた運営推進委員及び苦情解決協議会委員（家族代表）について生活支援課長が紹介

4 すこやか苑の運営状況について

(1) 令和6年度 ニーズアンケート結果について

※ 別添「令和6年度 特別養護老人ホームすこやか苑 ニーズアンケート集計結果」について、生活支援課長が報告

(2) 令和7年度 特別養護老人ホームすこやか苑事業計画について

※ 別添「令和7年度 特別養護老人ホームすこやか苑事業計画」に沿い、生活支援課長が内容を説明

(3) 令和7年度 運営推進委員（家族代表）・苦情解決協議会委員（家族代表）の選任について

※ 別添資料をもとに副主任支援員が運営推進会議及び苦情解決協議会について説明。事務局案として2名の方を推薦（事前内諾あり）し賛同が得られたため、選任された。

5 懇 談

※ ニーズアンケート結果や事業計画説明内容のほか、日々感じていることなど、参加ご家族や運営推進委員から意見を聴取

- ・ ニーズアンケート結果の意見の中で「きちんとした言葉遣いはもちろんですが、フレンドリーさもありませんとありがたいです」とありました。適切な言葉遣いもちろん大事ですが、いつも面会に来た時など本人の様子を伝達してくれて、親しみをもちながら接してくれて感謝しています。
- ・ 言葉使いが適切なのは、日ごろの研修の成果だと感じています。言葉が乱れるとそれが虐待につながる恐れがあるため、続けて言葉遣いを気にかけてください。
- ・ 施設長の挨拶の中でもありましたが、ICTや介護機器を取り入れて腰痛予防をするほか、精神的な疲労を回避し、離職防止に努めてほしいと思います。また、基本的な介護技術を身に付けることも大事かと思っています。
- ・ 先日音楽会の際に数名のご家族にボランティアを依頼しました。次年度以降も可能な範囲で家族の方々にも行事等に参加してもらい、入居者本人の様子を見てもらったり、施設行事を手伝っていただきたいと考えています。可能であれば大掃除なども手伝っていただければ嬉しいです。
- ・ 地域の社会福祉協議会として、先日佃中学校の生徒等による雪片付けのボランティアを行いました。子供の頃からボランティアに参加することで、若いころから地域の問題に目を止めてもらい、将来地域を支える存在になってほしいと考えています。

6 閉 会

- ・ 施設長から異動にて、次年度から新しい施設長が配置されることについて等報告あり。

令和6年度 特別養護老人ホームすこやか苑

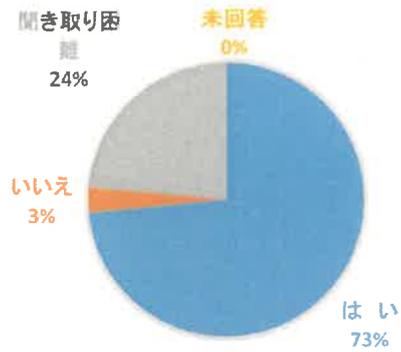
ニーズアンケート集計結果(入居者・短期入所利用者聞き取り用)

1 すこやか苑での生活は、満足されていますか？

	人数
はい	25
いいえ	1
聞き取り困難	8
未回答	0
計	34

【具体的内容】

- ・親切です
- ・部屋が暖かく一定の湿度が保たれている
- ・みんなやさしくしてくれる
- ・まあまあです
- ・食べ物に困らないところ
- ・不自由はない
- ・とても良い、いやなことは何もない
- ・食べるのが楽しみです

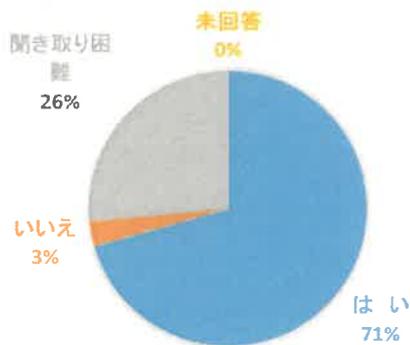


2 お食事の提供は適切ですか？(味・食感・温度・盛り付け・食器など)

	人数
はい	24
いいえ	1
聞き取り困難	9
未回答	0
計	34

【具体的内容】

- ・嫌いなものもあるがおいしい
- ・予算も理解している
- ・ぜんぶよい
- ・いつもおいしい
- ・ちょうど量的にいい
- ・焼き魚がほしいです

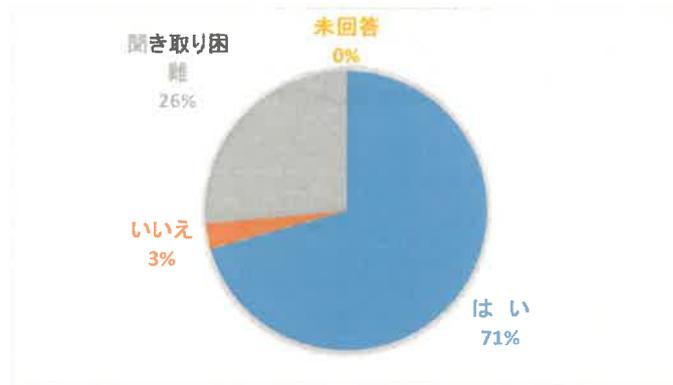


※胃瘻3名含む。

3 入浴は満足されていますか？(温度・環境・回数など)

	人数
はい	24
いいえ	1
聞き取り困難	9
未回答	0

計 34



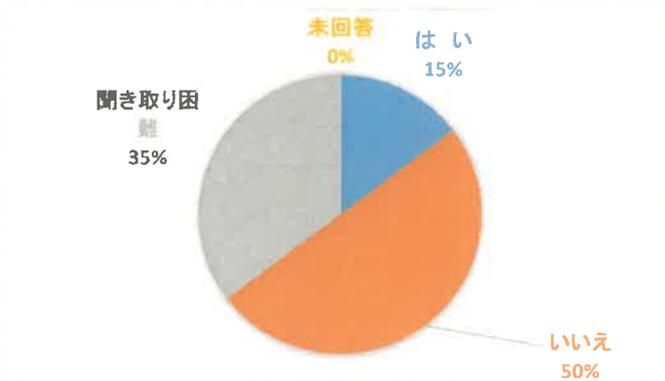
【具体的内容】

- ・皆さん親切です
- ・温度環境が大変良いです
- ・温度もちょうどいい
- ・浴室が寒い時がある、なんとかしてほしい
- ・自宅に入るより多く助かっている
- ・気持ちよく、気になることは何もない
- ・いいなー
- ・もっと入りたい
- ・お風呂は好きだ
- ・2日に1回お風呂に入りたい

4 排泄の場面において、何か不自由な点がありますか？

	人数
はい	5
いいえ	17
聞き取り困難	12
未回答	0

計 34

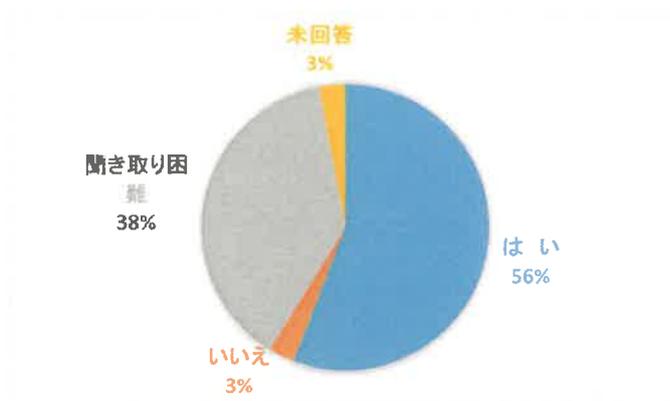


【具体的内容】

- ・何もない
- ・自宅より良い
- ・手伝ってくれるから大丈夫
- ・特になし

5 すこやか苑で開催する行事は楽しんでいますか？

	人数
はい	19
いいえ	1
聞き取り困難	13
未回答	1
計	34

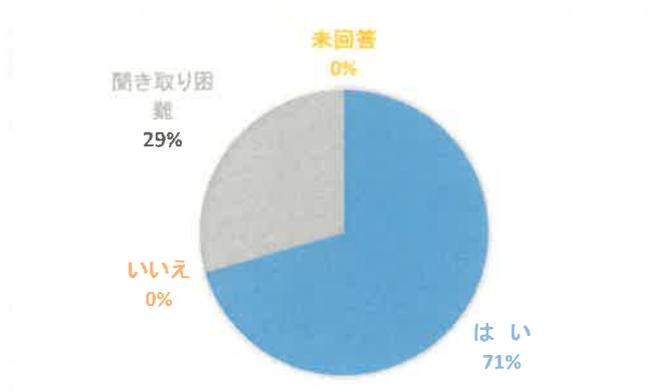


【具体的内容】

- ・まあまあ
- ・行事に出るのが恥ずかしい時もある
できないなと思うこともある
- ・わがらね
- ・やったことがない
- ・そんなに行事はいらない、普通の生活で充分
- ・景品のタオルが厚いので薄いのでほしい
- ・楽しませようとしてくれるスタッフに感謝している
- ・楽しんでいる

6 施設内の環境は整っていますか？(湿度、温度設定など)

	人数
はい	24
いいえ	0
聞き取り困難	10
未回答	0
計	34



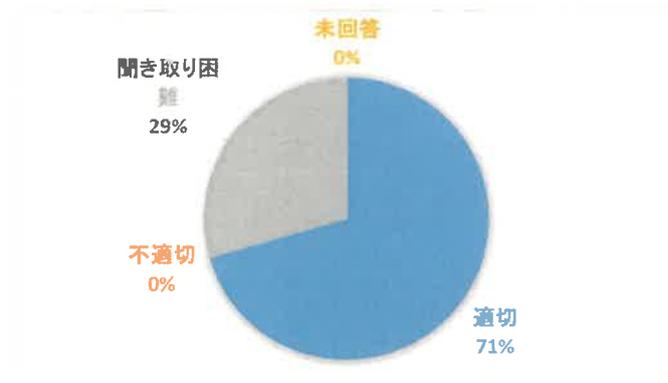
【具体的内容】

- ・気になることは何もない
- ・満足している、敷地内・外の環境も良い
- ・両方とも大変良いです

7 職員の言葉遣い、対応はいかがですか？

	人数
適切	24
不適切	0
聞き取り困難	10
未回答	0

計 34



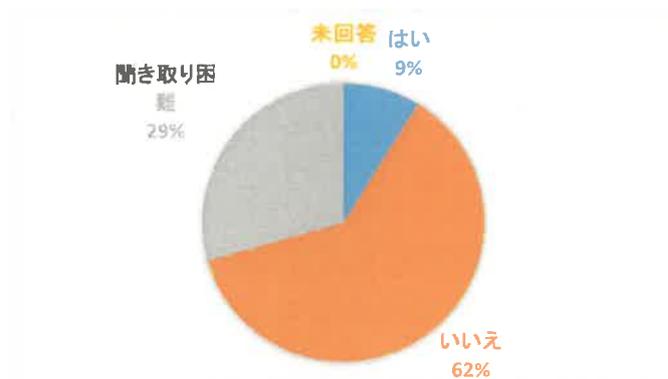
【具体的内容】

- ・みなさん大変やさしくよくやっていると思います
- ・きちんとしている
- ・とてもいい

8 職員の介護で、ご心配や不安なことはありますか？

	人数
はい	3
いいえ	21
聞き取り困難	10
未回答	0

計 34



【具体的内容】

- ・何もない
- ・信頼関係あり、心強い
- ・今は人手不足なのでみなさん良くやってます
- ・世話になって助かっている
- ・みなさんに感謝しています
- ・皆さん親切です

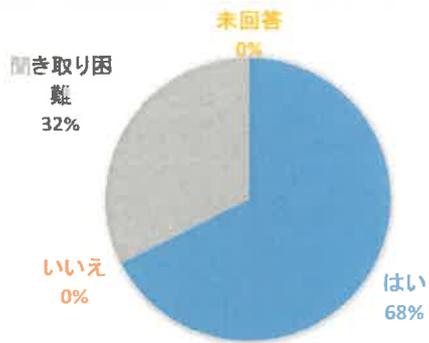
9 何か困ったことがあった時には、職員に相談しやすいですか？

	人数
はい	23
いいえ	0
聞き取り困難	11
未回答	0

計 34

【具体的内容】

- ・話しやすい
- ・家に連絡もやりやすくなったと思います
- ・嫌な顔もなく、相談しやすい
- ・何かあればいつでも喋る
- ・相談はないです



10 その他、意見・要望などございましたら自由にご記入ください。

- ・今のところ何もありません
- ・ずっとここに置いてほしい、習字がたのしかったのでまた参加したい
- ・3~4人で街へくりだしたい
- ・食事にグラタン出してほしい
- ・部屋から出られないのが不安です

令和6年度 特別養護老人ホームすこやか苑

ニーズアンケート集計結果(入居者・短期入所利用者家族用)

■ ご家族様は利用者様のすこやか苑での生活環境について、満足されていますか？

大変満足	満足	普通	やや不満	不満
19	12	1	0	0

【理由・意見等】

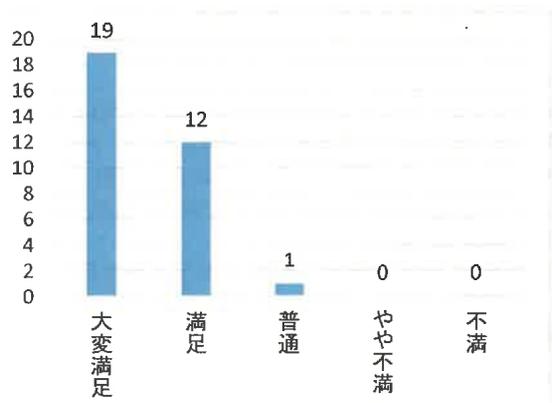
大変満足

- ・本人が満足していると明言しております。
- ・不安なく、仙台-青森を往復できているのは皆様のおかげです。
- ・行事などに参加させて頂いたり、いつも優しく接して頂いています。
- ・夜中にトイレに起きた時もすぐに様子を見に来てくれたと喜んでいました。
- ・いつも良くお世話して下さり安心しています。
- ・いつも職員の方が近くに来て、常に見守られている安心感がある。
- ・自宅ではお風呂に入ることも少なかったようなので、清潔で快適な生活ができていることに感謝しています。
- ・母も穏やかに過ごしているようで安心しています。様々なイベントもして頂いてうれしいです。
- ・面会時、いつもきれいにさせて頂いてると思ってました。
- ・いつもお部屋に行ってもきれいにされているのでほっとします。

満足

- ・訪問時、本人の様子を見て満足している。
- ・健康状態をしっかりサポートして貰いたいと思っています。
- ・職員不足の為か、散歩は難しそうだが、他ユニットにも気軽に行けたらと思いました。
- ・本人も最近は園の方にも慣れ、自分のペースで過ごしているそうです。私も、週に一度は顔を見て話せるようにしています。
- ・清潔な環境で生活できて安心しています。
- ・色々な催し物などに楽しみを感じている様子です。

普通



■ 食事、入浴、排泄など職員の介護について心配な点がありますか？

全くない	ない	普通	ややある	ある	無回答
19	12	0	0	0	1

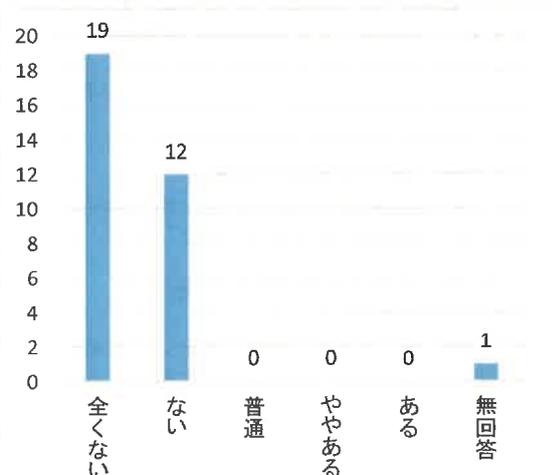
【理由・意見等】

全くない

- ・食事はおいしいし、入浴の時は職員の方がいろいろ声を掛けていただいている様なのでたいくつせずに入れるとのこと。排泄はとても面倒をかけていることに感謝しているとのことでした。
- ・いつも優しい言葉がけや対応をいただいているようですので心配なことはありません。食事毎食おいしくいただいているようで良かったです。
- ・体調の悪い時や食欲のない時等教えていただき助かります。面会時、本人と原因を考えたりすることができる。毎日メニューが変わり本人も季節感を感じながら食べています。入浴を楽しみにしています。便秘の時お腹の調子が悪く、体調悪いと感じるみたいです。心配な点はありません。良くやっていただいております。
- ・本人に合った介護をして下さっているのでもともと助かっています。
- ・人手不足のこの頃、よくやっていただいております。何かお手伝いできればと思いますが。
- ・コミュニケーションが良くとれていると思います。
- ・いくら仕事でも責任を持って介護を受け持つ事は想像以上の大変さがあり、信頼してお任せ致しております。

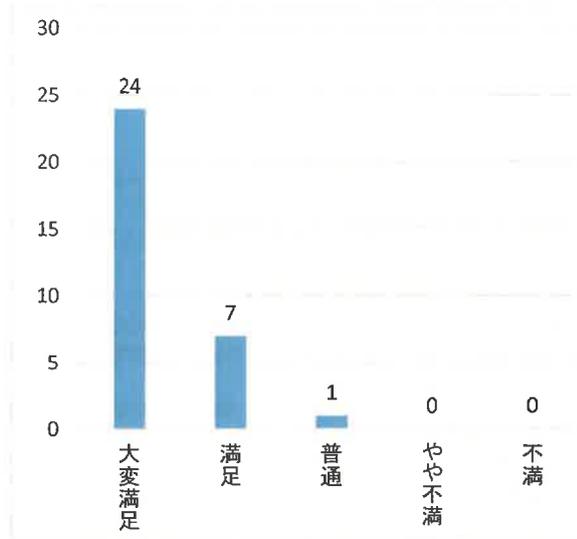
ない

- ・母に対する介護は充分に行われていると感じます。
- ・食事で他者よりご飯のお供を頂いたりするので欲しいと思わない様に購入するので家族に連絡ほしいです。



■ 職員の言葉遣いや対応に満足されていますか？

大変満足	満足	普通	やや不満	不満
24	7	1	0	0



【理由・意見等】

大変満足

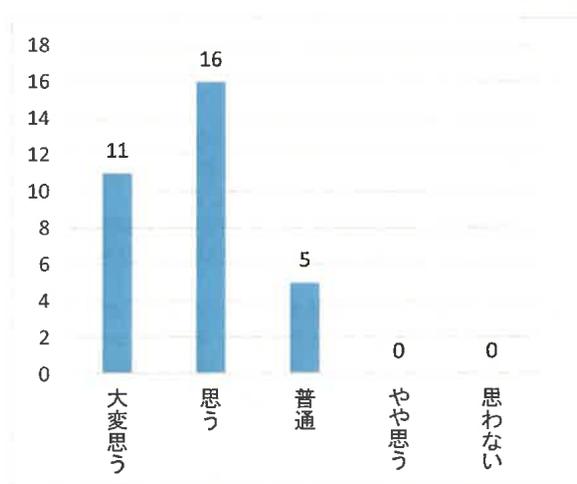
- ・いつも嫌な顔ひとつせず、声をかけてもらっています。面会も行きやすいです。
- ・清潔な環境で生活できて安心しています。
- ・キッチンとした言葉遣いはもちろんですが、フレンドリーさもありがとうございます。
- ・全然気になりませんヨ。いい方ばかりで頭が下がります。
- ・いつも心良い対応を下さるので気持ちがいいです。
- ・面会時忙しい中いつも明るく対応してくれる。介護しながら声掛けや会話をしながらしてくれるので本人も私もやすらぎや安心感を感じる。
- ・普段の様子など細かい所までお話し下さるのでとても満足しています。
- ・みんなやさしく接していただいているとのことですし、私達が行ってもお話ししやすくてありがたく思います。

満足

- ・訪問時、本人の様子を話してくれる。

■ 面会時等の様子で、ご利用者様は当苑での生活に満足されているご様子ですか？

大変思う	思う	普通	やや思う	思わない
11	16	5	0	0



【理由・意見等】

大変思う

- ・本人が感謝しております。
- ・入浴やイベント、職員の方や入居者の方との会話が楽しみのようです。面会に行くといつも入浴、イベントの内容、会話を楽しそうに話してくれます。
- ・排泄などで面倒かけているのに心良く接してくれることに感謝している様子なのでほっとしております。

思う

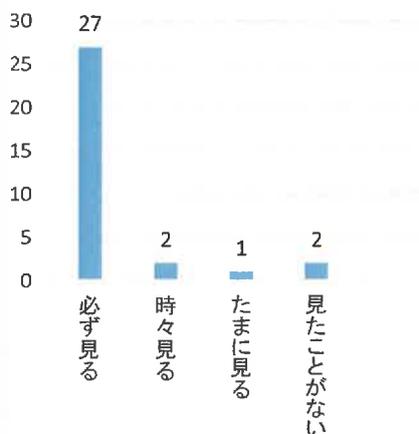
- ・皆さんに良くしてもらっていると言っています。
- ・面会に行くといつも母が「皆さんに良くしてもらっているから」と感謝しています。
- ・穏やかな様子からそのように思います。
- ・自宅に帰ってペットと暮らしたいと思っていると思う。
- ・本人の話しぶりからそう思う。
- ・ここの職員の人達はみんないい人ばかりだと言っておりますので。
- ・会話が難しくなってきました。寝てしまう事が多いので本人からは聞かせませんが表情は良いです。
- ・意思疎通ができないもので・・・

普通

- ・記憶が時々飛ぶので自分の体がまだ動ける、以前住んでいた家に戻れる、戻りたいと思う時も時折ある様です。
- ・何をやって1日過ごしているんだらうな、と思います。

■ 当苑からのお便りや広報誌など、ご覧いただいていますか？

必ず見る	時々見る	たまに見る	見たことがない
27	2	1	2



【理由・意見等】

必ず見る

- ・様子等写真でのせているので楽しみにしている。
- ・日常、喜ぶ顔などまとめて頂き、感謝しております。
- ・普段の様子や施設の取り組みが見て取れ安心します。
- ・苑での行事などの様子がわかるので良いです。
- ・この頃の様子はずっとファイルしています。楽しみです。ありがとうございます。
- ・面会時は体調の変化などで普段の様子があまりわからないので写真を見るとほっとします。
- ・いつも楽しみにしています。
- ・この頃の様子をいつも楽しみにしています。
- ・苑内での様子がわかるのでほっとします。

時々見る

- ・母の笑顔の日常生活がみえるので、また、よろしくお願いします。
- ・本人の写真組み込んでいただき、感謝いたしております。

たまに見る

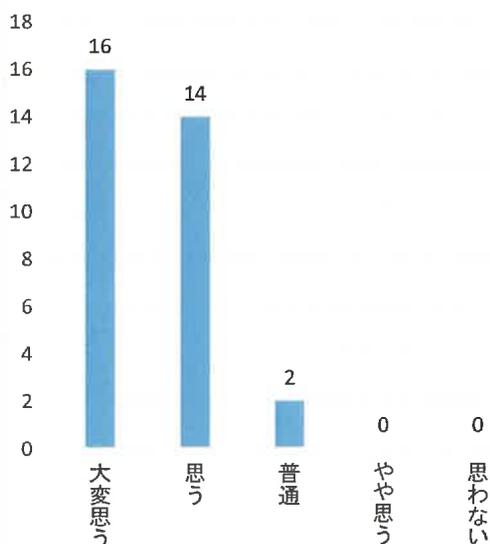
- ・実家に行った時にしか見ることができない。

見たことがない

- ・送付先が弟宅

■ 何かご相談があった際に、相談しやすい雰囲気ですか？

大変思う	思う	普通	やや思う	思わない
16	14	2	0	0



【理由・意見等】

大変思う

- ・少しの疑問に対してもこたえていただいています。忙しい時でも笑顔で対応していただきありがとうございます。
- ・頼りになると常々考えております。
- ・とてもお話ししやすく良いです。
- ・色々と助けて頂いて感謝しています。
- ・面会時玄関先に出てきてくださり、体調や食事の事など話してくれるのがとても良い。何かあったらTELLしてくれるので、その時にこちらからも相談しやすい。

思う

- ・皆様方が話しやすい方々ばかりの様なのでそう思います。
- ・ラインでやりとりでき、確かめることができ、感謝しています。
- ・職員不足のような感じなので、人がいないと話づらい。
- ・訪問時職員の方のほうから話しかけていただくから。

普通

- ・困ったことなどはすぐに相談というか、母が施設の方に直接言っているのではないのでしょうか？

■ その他、意見・要望などございましたらご自由にご記入ください。

- ・職員の方々がとても良い方ばかりで安心しています。本人も幸せだと思っています。
- ・いつもありがとうございます。ちょっとしたことで母のことを思い、いろいろ提案してくださってありがたいです。
- ・いつもお世話いただき、大変ありがとうございます。感謝しております。
- ・ワンマンな母ですが、大切にしてもらえて本当に助かっています。今後もよろしく願います。
- ・年齢とともに母の体力も落ちご面倒をおかけすると思いますが、今後ともよろしく願います。
- ・皆さん、誠意を持って母に対応してくださっていると感じています。
- ・通院でご面倒をおかけしています。家族でできることがあれば協力していきたいです。
- ・いつもお世話になっております。ありがとうございます。
- ・毎日どんな生活をして暮らしているのか、本人も断片的にしか話さないしよくわからない。日課表はあるがあれやった、これやった程度かな。
- ・こちらの施設に入居させていただきとても良かったと思っています。
- ・すこやか苑に入居できてほんとによかったと思っています。
- ・毎日の着替え、移乗、入浴などしていただき感謝しております。先日の誕生会とても感激しておりました。これからも皆様との会話を楽しみにこのまま過ごせればと思っています。
- ・ももとの難しい気質もありお世話をおかけします。

令和7年度

特別養護老人ホームすこやか苑事業計画書

第9 特別養護老人ホームすこやか苑事業計画

【基本理念】

家庭に近い環境の中で入居者一人ひとりの尊厳が守られ、心穏やかに自分らしく生活できるよう支援します。

【基本方針】

- 1 入居者一人ひとりの尊厳を尊重します。
- 2 家族とのきずなを大切にします。
- 3 地域とのつながりを大切にし、地域の高齢者福祉の拠点を目指します。

1 運営方針

令和7年度の運営に当たっては、各種法令等を遵守するとともに、施設の基本理念と基本方針の実現に向けて、入居者の意思及び人格を尊重し、常に入居者の立場に立ったサービスの提供に努め、入居者がその能力に応じ、自律した日常生活を営むことができるように支援する。

安定的な経営基盤の確立のために、満床を維持しつつ、人手不足の中でも、介護サービスの質の維持、向上を実現するために、生産性向上委員会において、課題を把握し、PDCAサイクルを回していく。

また、地域や家庭との結びつきを重視し、交流する機会が持てるよう工夫するとともに、青森市、居宅介護支援事業者及び保健医療関係機関との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2 重点事項

(1) 入居者主体の支援

- ① 認知症ケアにおける専門的視点に立ったケアの実施
- ② 24h シートの定期的（3ヶ月）な更新と活用

(2) 医療的ケアの充実

- ① 医療的研修（看取りケアも含む）の強化
- ② 配置医師及び協力病院との連携強化
- ③ 認定特定行為業務従事者（喀痰吸引等）の育成及び資格取得者による特定行為の実施（有資格者は月1回特定行為を実施する）

(3) 人材確保と定着

- ① 積極的な採用活動の実施（実習先ほか、関係する高校、大学、実務者研修養成校等への情報発信）
- ② 職員研修の充実（異動含め新任職員向け研修の充実とユニットリーダーの人材育成、配信サービスの積極的活用）
- ③ ホームページやインスタグラムを活用した情報発信（毎月更新）
- ④ 離職防止のための面談とOJTの充実

(4) 安定的な経営基盤の確立

- ① 経営課題の明確化と収支分析
- ② 空床期間の短縮化を図る為の迅速な入居手続きの実施
- ③ 安定した平均入居者数の維持（地域密着型入所者生活介護 28.75人以上、短期入所生活介護 9.5人以上）
- ④ 新たな加算取得

(5) 職場環境の改善

- ① 生産性向上委員会を中心に業務改善や介護機器、ICT機器導入の検討
- ② 働きやすい職場づくりの体制強化（業務体制の見直し及び必要に応じて短時間労働者の有効活用、ワーク・ライフ・バランスの推進等）

3 職員の状況

職名	施設長	医師	生活相談員	介護支援専門員	機能訓練指導員	栄養士	計
人数	1	1	1	1	1	1	41
職名	看護職員	介護職員	事務員	労務員	専任当直員		
人数	3	21	1	7	3		

※施設長・介護支援専門員は介護職員兼務。

4 職員研修

利用者の介護及び支援にあたり、専門職として質の高いサービスを提供するため、職員の資質向上を目指し自己研鑽を促すとともに、施設内外の研修を計画的に実施する。

【年間職員研修実施予定】

月	施設内	施設外
4月	新任者研修 救命救急研修① (緊急対応手順・AED使用方法に関する研修)	
5月	感染症対策研修①(食中毒に関する研修) BCP(感染症編)の研修・訓練① BCP(自然災害編)の研修・訓練①	
6月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修① リスクマネジメント研修①	喀痰吸引研修(6~8月) ユニットリーダー研修
7月	外部講師研修(看取りに関する研修)	実習指導者講習会
8月	BCP(自然災害編)の研修・訓練②	
9月		
10月	感染症対策研修②(季節性ウイルスに関する研修) BCP(感染症編)の研修・訓練②	安生園すこやか苑合同研究発表会
11月	救命救急研修② (救急時の観察項目・対応方法に関する研修) 外部講師研修(口腔ケアに関する研修)	
12月		喀痰吸引実地研修(12~2月)
1月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修② リスクマネジメント研修②	
2月		
3月		

※新任者研修は、異動含め、新しく着任した職員を対象とする。(中途採用時は随時開催) 上記研修ほか、各委員会で企画した研修会を随時開催する。法人で実施する研修会含め、各職員が年度内に1回以上施設外研修へ参加する。

5 行事

(1) 年間行事・クラブ活動

月	全体行事	クラブ活動
4月	お花見（ドライブ外出）	書道クラブ、音楽体操クラブ
5月	防災訓練（火災・地震想定）	書道クラブ、おしゃべりくらぶ
6月	大掃除	書道クラブ、音楽体操クラブ
7月	夏祭り	書道クラブ、おしゃべりくらぶ
8月	防災訓練（風水害想定）	書道クラブ、音楽体操クラブ
9月	敬老会	書道クラブ、おしゃべりくらぶ
10月	防災訓練（火災・地震想定）	書道クラブ、音楽体操クラブ
11月	ミニ運動会	書道クラブ、おしゃべりくらぶ
12月	大掃除	書道クラブ、音楽体操クラブ
1月	新年会	書道クラブ、おしゃべりくらぶ
2月		書道クラブ、音楽体操クラブ
3月	家族連絡会	書道クラブ、おしゃべりくらぶ

※上記行事ほか、ユニット単位で開催する行事については、随時企画する。

(2) 各種委員会等

委員会等	内容	開催頻度
運営推進会議	法で定められた構成員に対し、提供されているサービス内容を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図る。	2か月に1回
苦情解決協議会	入居者及び家族等からの各種苦情に対し、解決に向けて協議する。	3か月に1回
苦情解決第三者委員 相談日	委嘱を受けた第三者委員が輪番で入居者からの苦情を受け付けるとともに相談に応じる。	毎月1回
安全対策委員会・感 染症対策委員会	入居者の安全確保のための事故予防や再発防止を検討し、施設全体のリスクマネジメントを行う。 介護職員による喀痰吸引等の業務を安全かつ適正に実施するための体制を整備する。 感染症の予防及び感染防止対策を検討し、全職員へ周知する。 BCP（感染症編）の見直しと研修及び訓練を実施する。 褥瘡の発生リスクの高い入居者に対して、原因と症状、予防対策について検討する。	毎月1回 （3か月に1回以上）
虐待防止・身体拘束 廃止委員会	入居者の人権と尊厳を擁護し、主体性を尊重した生活を確保するために高齢者虐待防止・身体拘束廃止に向けた対応を検討する。 虐待の芽チェックリストを年2回実施する。	3か月に1回以上
ノーリフティングケ ア委員会	ノーリフティングケアの推進と介護機器導入に向けた検討及び腰痛予防対策への普及・啓発を行う。 モデル施設としての体制を整備するほか、受け入れを実施する。	4か月に1回以上

看取り介護実施委員会	穏やかで、安らかな日々を過ごすための精神面を中心としたケアを検討する。	4か月に1回以上
防災委員会	防災対策について検討するほか、防災についての啓発、防災訓練を行う。 BCP（自然災害編）の見直しと研修及び訓練を実施する。	4か月に1回以上
研修委員会	内部研修・研究発表に関する企画を立て、研修への充実を図る。（地域貢献含む）	4か月に1回以上
生産性向上委員会	現場における課題を抽出及び分析し、入居者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討する。	3か月に1回以上
サービス評価委員会	福祉サービスの質の評価に関するガイドラインの作成と評価を実施する。	3か月に1回以上

※配置医師からは、必要に応じて会議・委員会前後に指導・助言を受ける。

6 健康管理

入居者一人ひとりの健康状態を把握し疾病の早期発見に努め、身体的・精神的に健康で安定した生活が送れるよう年間計画に基づき実施する。

感染症については、青森県感染症発生情報等を踏まえ、感染症対策委員会や看護師、配置医師と連携し、感染予防対策に努めるとともに、昨今の想定を超えた感染症等についても、常に情報を得る体制を確保し、関係機関と協力・連携し対応していく。

【年間保健衛生実施予定】

月	内 容	月	内 容
4月	健康診断（胸部X線・採血検査） 口腔ケアチェック	10月	口腔ケアチェック
5月	口腔ケアチェック	11月	インフルエンザ予防接種 感染症対策強化（ <small>ノロウイルス・コロナウイルス・インフルエンザ</small> ） 口腔ケアチェック
6月	食中毒対策強化 口腔ケアチェック	12月	冬季の健康管理強化（温度・湿度） 口腔ケアチェック
7月	口腔ケアチェック	1月	口腔ケアチェック
8月	夏季の健康管理強化（水分補給等） 口腔ケアチェック	2月	口腔ケアチェック
9月	口腔ケアチェック	3月	口腔ケアチェック

※配置医師による保健衛生指導は随時実施。

診 察	配置医師による診察 毎週木曜日（13時～14時）	バイタルチェック	入浴日ほか随時 （体温・血圧・脈拍・SpO2）
機能訓練	個別機能訓練計画書に沿って実施 ※短期入所は集団体操等実施	ラジオ体操	隣接ユニット合同でラジオ体操を実施（月・水・金 9時～）
栄養管理	栄養士及び管理栄養士（法人内）による栄養管理を実施	毎 月	体重測定・訪問理美容
歯科協力医	口腔ケアに係る技術的助言及び指導（月1回）	通 年	水分補給等

7 安全・防災管理

入居者が安全な生活が送れるようリスクマネジメントを推進するとともに、防災対策として次の事項を実施する。

- (1) リスクマネジメントによる介護事故防止等に取り組み、安全で信頼されるサービス提供と施設運営を目指していく。
- (2) 防災担当者による自己点検及び法定点検の実施により予防を図る。
- (3) 日常的な火災発生の防止を心掛けるとともに、非常事態における役割分担の徹底と職員・入居者に対して避難方法について周知を図る。
- (4) 消防署等の指導のもと、現実在即した実践的な防災訓練を計画的に年2回（1回目は夜間想定での避難訓練、2回目は地域防災協力隊との総合避難訓練）を実施するほか、自然災害を想定した避難訓練を年1回実施する。
- (5) 隣接する「養護老人ホーム安生園」と災害時等の協力体制を整備し、加えて、「安生園・すこやか苑地域防災協力隊」と連携を図り、地域住民と協力して非常時の備えに万全を期す。
- (6) 感染症・自然災害発生時におけるBCPの見直しを行い、必要な研修及び訓練を実施する。また、緊急連絡体制は電話回線ほかSNS（LINEWORKS）を活用することで、情報共有と職員召集の迅速化を図る。

8 地域（住民・ボランティア）との連携と地域貢献

- (1) 近隣町会や地域住民が主体的に取り組んでいる活動への積極的な参加と、そこから見出されたニーズに対する取組を実施する。
- (2) すこやか苑の持つ専門性や技術を、研修や講座を通して地域へ発信する。
- (3) 近隣大学や介護福祉士養成施設、ボランティア団体等との交流を積極的に行い、地域に開かれた施設作りを目指す。

9 実習生の受入れ

介護福祉士・社会福祉士・栄養士養成のための実習を始め、高校生の職場体験や大学生等のインターンシップの受入体制を整備し、充実したプログラム（専門職に求められる基本姿勢、態度、介護技術等）を提供することで、地域の社会福祉の増進に貢献できる担い手の育成に力を入れる。それに伴い、実習生等の育成に関わる職員の研修体制を強化する。

I 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（ユニット型）

(1) 定員

29人 10人×2ユニット、9人×1ユニット

(2) 概要

入居者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、常に介護が必要な方を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを提供する。明るく家庭的な雰囲気を作り、地域や家族との結び付きを重視した運営を行う。入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮する。また、各ユニットにおいて相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるよう支援する。

(3) 支援目標

- ① 常に入居者の心身の状況を的確に把握し、相談援助、日常生活上の世話、機能訓練、年間行事・レクリエーション、その他必要なサービスを入居者の希望に沿って適切に提供する。
- ② 懇切丁寧に行うことを旨とし、入居者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行う。
- ③ 介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービスの提供を行う。
- ④ 入居者の生命や身体を保護するため、緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入居者の行動を制限する行為を行わない。
- ⑤ 衛生管理、感染症の発生予防に細心の注意を払う。
- ⑥ 入居者の心身の状況に応じて、週2回以上入浴又は清拭を行う。また、排泄、離床、着替え、整容等に関し、必要かつ適切な介護を行う。
- ⑦ 入居者の身体状況・栄養状況を踏まえ、嗜好、提供時間、自立支援等に配慮した食事を提供する。
- ⑧ 協力歯科医との連携のもと、入居者の口腔ケアを実施し、口腔衛生の保持と誤嚥性肺炎の予防に努める。
- ⑨ 退所にあたっては、居宅介護支援事業者や他の保健医療福祉サービス提供者と連携し、必要な援助を行う。
- ⑩ 事業計画や社会資源の内容については、入居者等にわかりやすい方法で周知する。

II 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

(1) 定員

10人 10人×1ユニット

※上記ほか、併設・空床利用型であるため、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護における空きベッド利用可。

(2) 概要

居宅の要介護者等に一時的に施設利用していただき、居宅での暮らしに近い日常生活を行う観点から、入居者の自律的生活を保障する個室と、少人数の家庭的な雰囲気の中での生活できるスペースを備えたユニットケアを行う。また、高齢者の自律支援という視点に立って、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。

(3) 支援目標

- ① 常に入居者の心身の状況を的確に把握し、相談援助、日常生活上の世話、機能訓練その他必要なサービスを入居者の希望に沿って適切に提供する。
- ② 懇切丁寧に行うことを旨とし、入居者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行う。
- ③ 介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービスの提供を行う。
- ④ 入居者の生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入居者の行動を制限する行為を行わない。
- ⑤ 衛生管理、感染症の発生予防に細心の注意を払う。
- ⑥ 入居者の心身の状況に応じて、週2回以上入浴又は清拭を行う。また、排泄、離床、着替え、整容等に関し、必要かつ適切な介護を行う。
- ⑦ 入居者の身体状況・栄養状況を踏まえ、嗜好、提供時間、自立支援等に配慮した食事を提供する。

- ⑧ 介護予防短期入所生活介護における要支援者に対しては、要介護状態への移行軽減や未然防止のために介護予防を目的として日常生活上の支援を行う。
- ⑨ 入居者の心身の状態、家族等の事情等からみて送迎を行うことが必要と認められる入居者に対して、その居宅と事業所との間の送迎を行う。
- ⑩ 事業計画や社会資源の内容については、入居者等にわかりやすい方法で周知する。

令和7年度 運営推進会議、運営推進委員（ご家族代表）の選任について

運営推進会議とは

介護保険法により設置が義務付けられ、概ね2ヶ月に1回開催されます。委員は、入居者・入居者の家族・地域包括支援センター職員・地域住民の代表者等です。

目的として、

- ① 事業所運営の透明性を確保すること。
- ② サービスの質の確保、向上すること。
- ③ 事業所による入居者の「抱え込み」を防止すること。
- ④ 地域との連携を図り、地域交流等の体制を築くこと。

- ・ 令和6年度は、ふじユニットの工藤ハツエ様のご家族、雪田則子様にご依頼し、運営推進委員としてご活躍頂いております。

令和7年度 苦情解決協議会、協議会委員（ご家族代表）の選任について

苦情解決協議会とは

入居者及び入居者の家族等からの苦情等に迅速かつ的確に対応し、その円滑・円満な解決を図るとともに併せて入居者個人の権利を擁護することを目的とし、苦情解決協議会を開催しています。四半期に1回開催する他、解決困難な苦情等を協議する場合に臨時で開催しています。苦情解決協議会の構成員は、第三者委員（地域住民の代表や保健医療福祉等に精通した方等）及び家族代表、苦情解決責任者（施設長）等で構成されます。

- ・ 令和6年度は、ふじユニットの小形リエ様のご家族、小形勝久様にご依頼し、苦情解決協議会委員としてご活躍頂いております。

